

平成26年10月9日

都内私立小・中・高等学校
校 長
防災担当教職員 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会 会長 近藤 彰郎
東京私立初等学校協会 会長 矢崎 昭盛
防災対策中央委員会 委員長 伊藤 淑子
東京私学教育研究所 所長 清水 哲雄
学校安全・健康教育研究会 委員長 河合 孝允
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」のご案内 「福島が未来に伝えたいこと～一人一人が考え、判断し、行動するために～」

秋冷の候 先生方におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。

今年度の合同講演会では、NPO法人福島学グローバルネットワークの黒澤文雄理事長をお招きし、東日本大震災での福島における被災状況や現状と課題について、およびNPO法人で実施されている被災地視察・研修の事例についてお話しいたします。また、現在行われている防災・減災学習の問題点や、これから求められる実践的な訓練・研修等の重要性についてもお話しを伺います。

現地の実情を伺える貴重な機会となろうかと存じます。万障お繰り合わせの上、是非ご出席賜りたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成26年11月25日(火) 17:30～19:30 (受付 17:00～)
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「福島が未来に伝えたいこと～一人一人が考え、判断し、行動するために～」
4. 講 師 特定非営利活動法人福島学グローバルネットワーク 理事長 黒澤 文雄 氏
<講師プロフィール>
1952年 福島県須賀川市生まれ
1975年 日本交通公社(現JTB)入社。30年間、海外旅行業務に従事。行政、業界の視察・調査等を目的とした、海外でのテクニカル・ビジットのトータルプロデュースを手掛ける。JTB東北地区の海外営業企画及び営業管理を担い、海外マーケットを牽引する。
2006年 福島県観光連盟 事務局長就任。2008年組織統合のため、財団法人福島県観光物産交流協会となり、観光部統括部長として特定マーケット対策や地域創造プロデューサー養成講座を開催し、地域リーダーの養成を担う。震災後には風評被害対策、県内外での講演活動を実施。
2013年4月 災害復興プログラムの企画・提案の専門窓口「福島学グローバルネットワーク」を設立し、同年10月にNPO法人認可を受ける。沿岸部を中心に行政、民間企業、大学・学校とのネットワークを作り、視察研修を通じた新たな学びと交流の場づくりを整備し、県外向けへのプロモーションや講演を通じて、福島理解促進のために活動している。
5. 定 員 70名(申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無 料 (本研修会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

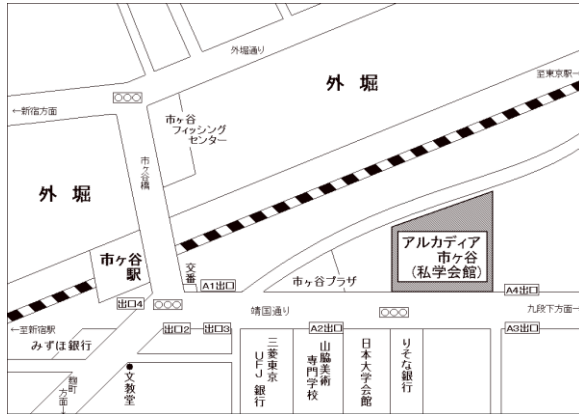
7. 申込方法 参加のお申込みやお問い合わせは、東京私学教育研究所にて承ります。

11月14日（金）までに下記宛にFAXにてお申込みください。

東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会 担当：松田・横山

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」参加申込書

〔11月25日（火）実施〕

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	職 名

●講師の先生にご質問などございましたらご記入ください。

上記の通り参加申込いたします。

平成26年 月 日

防災対策中央委員会 御中
東京私学教育研究所

校 長 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------